

2012年

本年の話題の一部を
写真で振り返ります。



12月
December

11月
November

10月
October

9月
September

8月
August

7月
July

6月
June

5月
May

4月
April

3月
March

2月
February

1月
January



安曇野インターに名称変更

10月 7日、長野自動車道豊科インターチェンジを安曇野インターチェンジに名称変更しました。当日は記念イベントなどで祝いました。名称変更により、安曇野の知名度向上と、地域発展、観光振興が期待されます。



樋口さんパラリンピック出場

9月 ロンドン 2012 パラリンピック大会に樋口政幸選手(豊科)が、車イスの陸上競技とマラソンに出場しました。次回のリオ大会では日本人初のトラック競技決勝進出を目指します。



11分団2部が県大会出場

7月 三郷文化公園で開催された、松本消防協会ポンプ操法・ラッパ吹奏大会で、市消防団第11分団第2部(穂高有明)がポンプ車操法の部で優勝し、県大会へ出場しました。



青少年がクラムザッハを訪問

3月 22日~29日、姉妹都市のオーストリア・クラムザッハ町へ、市内の青少年による公式訪問団15人が初めて訪問。滞在中、現地の若者たちと友好を深めました。



北部学校給食センターが完成

2月 穂高地域の5つの小中学校に3,500食の給食を提供する、北部学校給食センターが2月20日に完成しました。これにより市の学校給食施設整備が完了しました。



新本庁舎基本設計まとまる

1月 新本庁舎の基本的な考えを示した基本設計が1月にまとまり、3月にはダイジェスト版が各家庭に配られました。



土地利用制度が統一

12月 20日、豊科地域が対象となっていた「線引き制度」が廃止され、市の土地利用のルールが統一されました。10月から始まった屋外広告物条例などとも都市計画の基本ルールが整いました。



明科複合施設が一部完成

12月 総合支所と公民館の機能を備えた明科複合施設が、講堂部分を残し11月末に完成しました。12月25日から新しい明科地域のまちづくりの拠点として使用開始しました。



ゆかりの書画が市へ寄贈

4月 名誉市民・田淵行男さんの新たに発見された昆虫細密画が4月20日に、ノーベル賞作家・川端康成らが安曇野を訪れた際に記した書画が9月27日に、それぞれ市に寄贈されました。



松本山雅のホームタウンに

6月 27日、松本地域を拠点とするJリーグ2部松本山雅フットボールクラブへ、市が資本参加を申し込みました。同チームのホームタウンとして協力しながらスポーツ振興、地域振興を目指します。



子ども発達支援相談室が開所

5月 専門の職員が子どもの発達に関する相談や成長に合わせた支援を行う相談室を、堀金総合福祉センター内に設置しました。



観光情報センターオープン

4月 1日、市観光協会の一般社団法人化に伴い、穂高駅前に市観光情報センターが新たにオープンしました。5月の連休中には多くの観光客でにぎわいました。

2013年
平成25年

北穂高保育園が完成予定、
新本庁舎建設工事が始まります。
来年はどんな1年になるでしょうか？